

令和元年6月6日
東松島市

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構（JRTT）が発行する
「CBI プログラム認証付きサステナビリティボンド」への投資について

東松島市は、このたび、基金の一部について、安定的かつ効率的な基金運用の観点から、国土交通省が所管する独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するCBI^{注1)} 認証付きサステナビリティボンド（以下「本債券」）への投資を実施しました。これにより、本市としては、健全な財政運営を図るとともに、本債券により資金調達し実施される事業は、持続可能な開発目標（SDGs）^{注2)} の達成に貢献するものであり、SDGs 未来都市である本市の社会貢献の取組にも寄与するものと考えております。

【本債券の特徴】

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の用途について、①環境改善効果があること（グリーン性）及び、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）といった特徴を有する債券です。今回、国際的な第三者評価機関である DNV GL^{注3)} や、厳格な国際基準を設ける CBI から、本債券が「サステナビリティボンド」である旨のプログラム認証を受けております。

- 注1) Climate Bonds Initiative：低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際 NGO
注2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲット
注3) 1864年に設立されたノルウェー・オロスに本部を置く第三者評価機関



《問い合わせ》

■債券運用について

総務部行政経営課行政経営班

電話：0225-82-1111 内線 1222

■SDGs 推進について

総務部地方創生・SDGs 推進室

電話：0225-82-1111 内線 1266